



と、暮らし

三谷龍二(木工) 紀平佳丈(木工) 古田隼人(骨董)

2026年10月3日(土) - 11月15日(日)

遊朴館 HIDA GALLERY

主催/飛騨産業株式会社 後援/高山市、飛騨・高山観光コンベンション協会

Forests, and Daily Life

October 3 - November 15, 2026

YUHO-KAN HIDA GALLERY

Organized by Hida Sangyo Co.,Ltd Supported by Takayama City, Hida-Takayama Tourism & Convention Bureau

遊朴館 HIDA
GALLERY





三谷龍二

紀平佳丈

古田隼人



と、暮らし

三谷龍二(木工) 紀平佳丈(木工) 古田隼人(骨董)

今回の展示では、私たちがつくった木の器とともに、長く使われてきた古い木の道具を紹介しています。そこには、身近にある自然の素材から、さまざまな知恵と工夫を発揮して生活道具を作り、それを使い続けてきた歴史が刻まれています。

「人は木で何を作ってきたのか」。その一端をご覧いただきながら、遠くなった森と私たちの暮らしとの間に、もう一度、小さなつながりを感じていただければと思います。

三谷龍二

2026年10月3日(土)ー11月15日(日)

遊朴館 HIDA GALLERY

開館時間 10時ー18時 休館日: 水曜日、第3木曜日

岐阜県高山市上一之町 26 Tel.0577-32-8892

入場無料 主催/飛騨産業株式会社

後援/高山市、飛騨・高山観光コンベンション協会

監修/三谷龍二

空間デザイン/中村好文 小泉誠 展示什器デザイン/陳瑞憲



WEB

トークセッション【要予約】

展覧会初日の午後には、三谷龍二さん、紀平佳丈さん、古田隼人さんを招いてトークセッションを開催します(無料)。

日 時: 2026年10月3日(土) 13:30ー15:00

会 場: 飛騨高山まちの博物館(岐阜県高山市上一之町 75)

登壇者: 三谷龍二、紀平佳丈、古田隼人

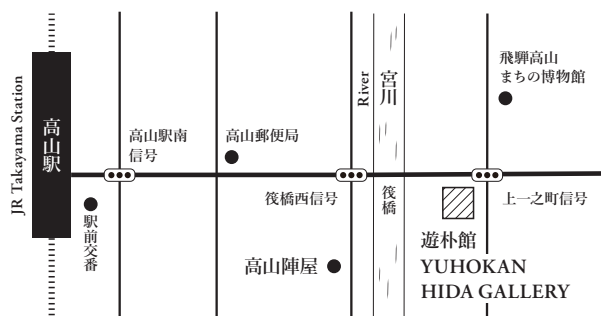
ファシリテーター: 佐野由佳

予約方法: 右記 QR コードよりアクセスしてください。



予約

Access Map



三谷龍二 Ryuji Mitani

1952年福井県生まれ。1981年に長野県松本市に PERSONA STUDIO を開設。1985年から「クラフトフェアまつもと」の運営に参加。それまでの木工にはなかった生活工芸という分野を切り拓く。2011年松本市内の六九通りの古いタバコ屋を改装して「10cm」を開店。2012年から「六九クラフトストリート(2022年〜六九工藝祭)」に参加、作家のキュレーションによる企画展を開催している。著書に「すぐそばの工芸ー生活工芸の輪郭ー」(講談社)ほか多数。



紀平佳丈 Yoshitake Kihira

1982年愛知県豊田市生まれ。大学で彫刻を学んだのち、山梨県の家具工房での勤務を経て独立。故郷の豊田市を拠点に、木の器を中心とした制作活動を行っている。素材となる木は、自ら材木店へ足を運んで選び、丸太で購入する際には製材にも立ち会うなど、木の個性と向き合いながら制作を続けている。現在は、画家であった祖父がかつて使用していたアトリエに工房を構え、山に近い静かな環境のなかで制作に取り組んでいる。



古田隼人 Hayato Furuta

1978年愛知県生まれ。古物商、美容師。名古屋市内で「cut atelier room3」を営むかたわら、骨董の蒐集を続ける。2025年11月、名古屋市内に骨董の店「喫茶 古参」を開店。かつて建築設計事務所として使われていたコンクリート打ち放しの建物を改装した店内に、独自の視点で見立てた古今東西の骨董を紹介している。平日は美容師として活動し、週末を中心に骨董の買い付けを行う。本展に参加する紀平佳丈は、「cut atelier room3」の常連でもある。